



青於

青取之於藍 而青於藍



- ⑤最後まで がんばる子
- ⑥いろいろな方法を考えて 勉強する子
- ⑦こころやさしく たすけあう子
- ⑧うんどう大好き きたえる子
- ⑨のぞみは高く 夢に向かって努力する子
- ⑩こころのこもったあいさつができる子

良い年をお迎えください

残暑の厳しい中、始まった2学期でしたが、子供たちはどの行事にも目標を達成するため一生懸命頑張ることができました。子供たちが毎日健やかに教育活動ができるのも、保護者の皆様、地域の皆様に御協力をいただいたおかげと、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。令和7年も残すところ数日となりました。本年も大変お世話になりました。どうぞ良い年をお迎えください。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）

令和8年度から、本校もコミュニティ・スクールが始まります。コミュニティ・スクールとは、学校および保護者、地域の代表からなる「学校運営協議会」を設置した学校をいいます。学校の教育目標や目指すべき児童（生徒）像、学校経営の方向性等について共有し、学校と家庭・地域の協働体制を構築し、より質の高い教育を実現しようとする制度です。要するに、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくものとなります。

具体的には、協議会の大きな役割として次の3点が挙げられます。

- ① 校長の作成する学校運営の基本方針の承認
- ② 教育委員会や校長に意見を述べること（ができる）
- ③ 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べること（ができる）

学校と保護者、地域が「地域の子どもたちをどのように育てていくか」と一緒に考える組織として活動していきます。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

- ・地域とともにある学校づくり
- ・学校を核とした地域づくり



— コミュニティ・スクールのメリット —

子どもにとって

- ・多様な学びや体験活動が充実する
- ・地域の担い手としての自覚が高まる
- ・自己肯定感や思いやりの心が育つ
- ・学力向上の基盤ができる

学校にとって

- ・授業が充実する
- ・学校を理解し支えてくれる方が増える
- ・子どもと向き合う時間が確保できる

保護者や地域にとって

- ・学校や地域への理解が深まる
- ・子ども達の成長に関わる喜びが得られる
- ・地域コミュニティが活性化する

過日行われた芳賀郡市教育祭にて6年　さんが、真岡市教育祭にて6年　さんが、優秀児童として表彰されました。おめでとうございます。



北陵高校での農業体験

11月18日に、北陵高校の皆さんにお世話になり、サツマイモ掘り体験を行いました。毎年恒例に行ってますが、貴重な体験になっています。春に植え付けをした苗から、立派なたくさんのサツマイモができ、子供たちは大喜びで、笑顔あふれる体験でした。さいこうクラブのボランティアの方々にも見守っていただきました。



2年生町探検

11月21日に、2年生が生活科の学習で町探検に行きました。地元のお店などを見学したり、インタビューをしたりしました。お忙しい中、御対応ありがとうございました。保護者の方々にも一緒に見守っていただきました。とてもよい体験になりました。



落ち葉で焼き芋

12月12日に、北陵高校で掘ったサツマイモを焼き芋にして食べました。アウトドアクラブを中心に準備を進め、さいこうクラブの皆さんには火の番もしていただきました。とても甘くておいしくできあがりました。思い出がまた1つ増えました。



体育研究発表大会

11月20日に、県の小学校体育研究大会が本校で行われました。他校の教職員がたくさん参観する中、5年生の子供たちは、個人の目標に向かって意欲的に練習に励む姿がありました。振り返りでは、自分の言葉で、臆することなく発表することができ、立派な姿でした。



学校の様子などをHPでお知らせします。ぜひ御覧ください。